

とわいてい 埼玉王

教育施設建設など承認 第8回総会・懇親会開催

去る六月十四日、埼玉・タイ王国友好協会の第8回総会・懇親会が、浦和東武ホテルにおいて開催されました。



▲挨拶する原会長

議事に先立ち挨拶に立った原会長は、前年に続いて実施されたメーホンソン県における教育施設建設事業が成功裏に終わったことの喜びを語ると共に関係役員や会員への感謝の言葉を述べました。その後議事に移り、第1、第2号議案に続いて審議された教育施設建設に関する第3号議案も満場一致で承認されました。

続いてアジアみらいネットワーク・理事長の江藤賢一氏による「激動のタイー社会変革と教育の現状と課題」と題した講演が行われました。

▼懇親会でメの音頭をとる笠井幹事



▲城西大の留学生
バイサンシリ
ラット・カノック
クワンさん

▼タイ王国臨時
代理大使ピチ
ヤイ・イサラ
バックデー様



▲講演する江藤賢一氏



▲懇親会で歓談を楽しむ参加者達



▲総会の会場風景

友好と親善の
広がりを実感



会長
原 宏

バンコクに新しい国際空港が完成しました。タイの経済発展を示すものでありますが、いまだ格差が大きいタイでは、格差縮小も大きな問題であります。生まれた環境によって、将来の生活に大きな差がついてしまう、本人や家族の力や努力ではどうにもならないという現実に大変胸が痛みます。

当友好協会では、都市部と山岳民族の教育環境の格差是正に少しでも役に立ちたいと、創立時より教育支援に力を入れてきました。今年度は三つ目の教育施設となる図書館を、メーホンソン県のバン・ナイ・ソイ校に寄贈することになりました。完成予定は一月で、子供たちの喜ぶ姿を見るのが楽しみです。

今年の総会後の懇親会に、城西大学に留学中の女子学生が出席してくれました。様々な事業を通じて様々な形の友好と親睦の輪が広がってきていることを実感しています。会員の皆様には今後ともご理解とご協力を衷心よりお願い申し上げます。

本年度教育関連施設建設事業

図書館建設の覚書に調印

■一月完成の予定

本年度の教育関連施設建設事業として、メーホンソン県のバン・ナイ・ソイ校に図書館を建設して寄贈することが。六月の総会で決まりました。これを



▲署名する西條副会長とスラパン次長



▲建設予定地は古い建物は撤去され、すでに更地に。

に關連施設建設の要望が多いこと、本の寄付などもお願いしたいなどの話が出ました。また同校PTA会長からもお礼の言葉がありました。なお図書館建設の工事は十月二十日に着手、一月完成の予定で、建設費は約二百四十万円。

受けて、八月二十九日、同県教育局との間で覚書の調印が行われました。

この調印式に出席したのは西條副会長、吉田事務局長、筋野事務局員の三人で、タイ側の関係者二十人が見守る中、西條副会長とスラパン同教育局次長が署名しました。この席上で西條副会長は、この事業が三年を経過した今図書館完成後のご意向等は、改めて書面で要望を提出して欲しいこと、今後も寄付だけでなく心の交流も深めて行きたいとの考えを述べました。これに対し、スラパン次長からは同県は七地区あり、特

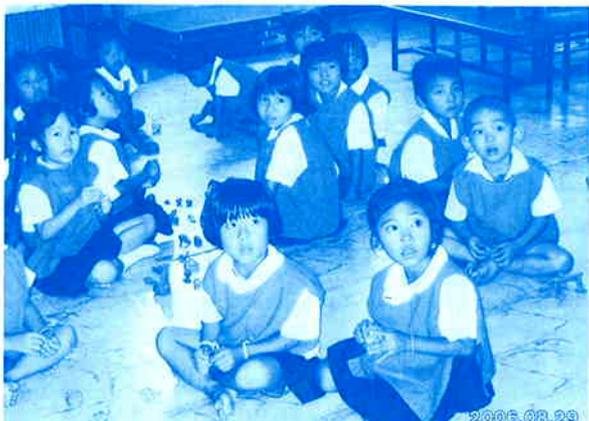
その後一行は、篠原総領事公邸を訪れ、調印した事を報告、次の日はチェンマイのランプーン新電元、ラジャバット大学教育学部、日本人留学生会館、バンコクでは新電元タイランドなどを訪問するなど、精力的に意見交換と情報収集を行い帰国しました。



▲ラジャバット大学教育学部で意見交換する一行



▲ランプーン新電元を訪問。右から二人目が田中社長



▲生徒は幼稚園から中学生まで約300名

平成18年度 彩の国さいたま国際協力基金助成金交付決定

8月31日、本年度の教育関連施設建設事業に対し、「彩の国さいたま国際協力基金助成金」の交付が決定しました。なお、交付決定額は50万円です。

多目的な利用 今春寄贈の教室

図書館寄贈の調印式を終えた西條副会長等一行は、今年二月、オーブンスタイルの教室を寄贈したバン・マイ・サ・ピー校をも訪れました。



▲びっしり机が並び、先生は一人。

多目的に使われていました。またトイレなどの設備も丁寧に使われていました。

訪れた日は小学一年生から三年生約五十名が机を並べ授業を受けていました。なお、四名いた先生が三名になっていました。この教室は地元住民の会合やイベントなどにも利用されるなど



▲短い鉛筆を使っている生徒もいる。



▲舞台上には国王の写真が飾られていた

日本語スピーチコンテスト優勝者、 ナンタガーさん来日



さわついでい・埼玉十四号で紹介した、北部タイ学生日本語スピーチコンテストで優勝した女子学生のナンタガーさんが来日し、四月十日、NPOアジアみらいネットワーク理事長の江藤賢一氏に伴われ、当友好協会の事務局がある武州ガス(株)本社を訪れました。

その後、西條副会長の案内で、川越市内を見学、喜多院や五百羅漢の見学、蔵造りの町並み散策を楽しみました。

夕方からは土屋義彦名誉会長、原会長に当会会員も加わり、懇談会が行われました。

ヨット・チャイヤパン氏、川越へ

去る六月三十日、元日本留学生協会会長のヨット・チャイヤパン氏が川越を訪れました。武州ガス(株)の川越市内を案内、川越市立博物館、祭り会館、蔵造りの町並みなどを見学しました。

夕方からは土屋義彦名誉会長、江藤賢一アジアみらいネットワーク理事長、原会長、西條副会長、当会会員等九名が出席し、懇談会が開かれました。



ダルニー奨学金 本年度の授与者

- | | | | | | | | | | |
|---|---|--|---|---|---|---|---|---|--|
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ナンタナ | クロンサク | サラワット | ワンカム | マンタサク | マンサン | タワット | ジャルチン | シリマ | ロイハ |
| 13歳 | 13歳 | 13歳 | 13歳 | 12歳 | 13歳 | 13歳 | 13歳 | 13歳 | 13歳 |

バンヤリット
13歳

バドテイウオン
13歳

コラックド
チュラシー
12歳

シイドティサク
ウーテイ
13歳

スラサク
ヌリスク
13歳

タイにアクセス

会員 VOICE

裸足の子供に わが身をオーバーラップ

川越市 関根常治さん



タイ好きな娘から「お父さんも行ったらいいよ」と勧められていたこともあり、気楽な気持ちで入会し、これまで3回親善訪問に参加しました。メーホンソン県の学校で粗末な衣服で走り回っている裸足の子供を見て、自分と同じだとまるでタイムスリップしたような気持ちになりました。次の時は衣類を持っていくなど自分ができることはしようと思いました。

また戦争博物館を訪ねた際も、空襲で逃げ回った子供の自分を思い出しました。様々な遺品を見て「ビルマの豎琴」の世界が身近に感じられ、戦争はしてはならないと強く思いました。

タイは食べ物も美味しく、アユタヤ遺跡やお寺など見るものも素晴らしいので、まだ行ってない方には是非にとお勧めしたい気持ちです。

代々木公園がタイに早変わり タイ・フェスティバル2006



▲来日中の外務大臣カンタティ・スバモンコン氏と握手を交わす原会長。後方はシマサクン大使

代々木公園5月のイベントとしてすっかり定着、今年7回目を迎えたタイ・フェスティバルが13、14日に開かれました。初日はあいにくの雨模様でしたが、当友好協会の原会長も、スウィット・シマサクン大使に迎えられ、オープニングセレモニーに参加しました。その後、タイレストランやタイ雑貨のブースが所狭しと並び会場内を回り、買物など楽しみました。



城西大学で国際交流フェスティバル



▲当友好協会のブース。

6月4日、坂戸市の街づくりボランティア「フレンズ21」が主催する国際交流フェスティバルが城西大キャンパスを会場に開かれ、県内のラオス、スリランカ、エジプトなどの友好協会と共に当友好協会も後援しました。

会場では国際親善パーティや秩父屋台囃子、吹奏楽、餅つきなど多数の催しが行われ、当友好協会もブースを設け、活動を紹介しました。



▲当友好協会の参加者達

第5回水かけまつり&ワールドフェスタ 世界各国の味と文化を堪能



◀大はしゃぎの子供たち

8月19、20日、さいたま新都心けやきひろばで今年も水かけまつりが行われました。▲アジアを中心に世界の料理が、両日とも好天に恵まれ、コップや水鉄砲で水を掛け合う子供たちの歓声が溢れました。

また、広場には世界各国の料理が並び屋台、各国独特の雑貨や衣料品の店が並び、行列が出来ている屋台もありました。屋内では舞踊や音楽も行われ、来場者は居ながらにして外国情緒に浸っていました。



●六月から三ヶ月間タイ語初級の勉強会に参加。簡単な挨拶を学びました。数字はどうか？

●今年寄贈の教室が子供達をはじめ、地元の皆さんがいろいろなイベントに使っている様子を写真で見えて感動しました。(S)

●朝起きたらタイでクーデターのニュース。以後関連記事を書くまなく読みました。(O)

編集後記

埼玉県 NGOの祭典 国際フェア2006年

当友好協会もブースを設け、活動を紹介します

■県内NGOの日ごろの活動の発表

④ (財)埼玉県国際交流協会

■さいたま新都心けやき広場

■H18年11月11日(土) 12日(日) 10:00~16:00

同時開催 ●イルミネーション点灯式とジャズボーカルコンテスト
●第16回全国産業教育フェア埼玉大会